

＜ 第15回 七栗緩和ケアセミナー ＞

日時 平成22年10月2日(土)14時00分～16時30分(13時30分受付)

会場 三重県総合文化センター 多目的ホール

プログラム

14:00～14:10 製品紹介 「がん疼痛のパターンとレスキュー・ドーズ」について
大日本住友製薬株式会社 学術担当

開会の辞 伊藤彰博 (藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 准教授)
14:10～15:10 一般演題

司会 柴田 賢三 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 医療技術部薬剤課)
大野 礼子 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部)

演題1:「七栗緩和ケアセミナー アンケート報告 - MSWの視点から見えて来るもの -」
板谷 幸 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 医療福祉相談室)

演題2:「緩和ケアチームのサポートにより、最期まで 社会的役割を果たし得た
終末期胆嚢がんの一例」
樫山 貴代 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部)

演題3:「オピオイド・ローテーションによりQOLの向上が得られた終末期胆嚢がんの一例」
篠邊 篤志 (藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 助教)

15:10～15:15 休憩

15:15～16:30 特別講演

司会 東口 高志(藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 教授)

「緩和ケアにおける精神ケアのエッセンス」

講師 名古屋市立大学大学院医学研究科
精神・認知・行動医学分野 准教授
明智 龍男 先生

閉会の辞 武重榮子 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部長)

* 本会は日本緩和医療薬学会認定講習会(単位申請中)です。

参加申込 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 七栗緩和ケアセミナー宛
(所属、参加者名、職種、連絡先を明記の上、FAXにてお申込み下さい)

FAX 059-252-1383

お問合せ 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 七栗緩和ケアセミナー担当

電話 059-252-1555

共催 藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム
大日本住友製薬株式会社

後援 三重県医師会、三重県看護協会、三重県薬剤師会、財団法人三重県健康管理
事業センター、三重県、三重県臨床栄養研究会、三重県医療ソーシャルワーカー協会